

ばばだぜ

広島サンダーズ

久原 大輝

7日、広島市南区のマツダスタジアムで「広島東洋カープ×広島サンダーズ特別交流イベント」を実施した。

カープの公式戦前という貴重な時間を活用させていただき、選手との写真撮影会やうちわの配布などを通じて、ファン



写真撮影会に参加した左から山元快太選手、栗原さん、高梨海輝選手、阿部大樹選手（7日）



マツスタでファンと交流

の皆さまと交流を図った。

イベントは試合開始2時間前の午後4時にスタート。開始前から多くのファンの皆さまがスタジアムに足を運ばれており、その熱気に圧倒された。あらためて、広島県民のカープへの愛、そしてスポーツを愛する県民性を肌で感じる時間となった。

途中からは、江田島市出身で元女子日本代表の栗原恵さんにもイベントに参加いただき、会場はさらに盛り上がりを見せた。

イベント終了後は、選手たちも試合を観戦した。広島市安佐南区出身の高木啓士郎選手を中心に、スクワット応援で声援を送り、スタジアムの一体感を楽しんだ。試合は劇的なサヨナラ本塁打でカープがヤクルトに勝利。選手たちも大興奮のまま、最高の時間を過ごせた。

野球とバレーボールという競技の枠を越え、スポーツが人と人、そして地域をつなぐ力を改めて実感した1日だった。

一人でも多くの広島県民の皆さまの心を動かすバレーボールを届けるため、開幕に向けて準備を進めていく。

（広島Tマネジャー）